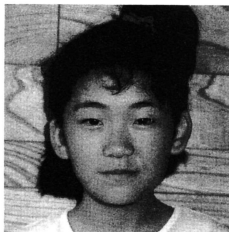




おばあちゃん
からの
ひとこと

いつもニコニコしていて、活発な子ですよ！
小さい時から大きな病気はしたこともなかったし、手のかからない子でした。このまま、素直で思いやりのある人に成長してほしいですネグ
静江さん(58歳)

おばあちゃん
どの
語り



古川 加奈子

(太田小・4年)

今月の主な記事

- 振興施策の展開に意欲..... 2
- 6月定例村議会..... 3
- 藤田紫水さん歌碑除幕..... 4
- 交通安全協会設立総会..... 5
- 消防団防災訓練..... 6
- 非行防止..... 7
- 歴史散歩..... 8
- おしらせ..... 9
- 健康への道..... 10
- 戸籍の窓

おばあちゃん、私は大好きです。
お父さんの取ってきたねまがりだけの皮むきを夜おそくまでやっている、おばあちゃん。
そんないそがしい間にも、私の着物をぬつけてくれるおばあちゃん、私は大好きです。

おばあちゃん、やさしいばかりでなく、ぬい物も上手です。
今、私が着ているスカートもおばあちゃんがつけてくれたものです。おばあちゃんには、お友だちがいっぱいいて私ガスカートをはいているのをみると、「それ、おばあちゃんぬつたでしょう。」と、あててしまいます。私は、いい気分、学校にスカートをはいて行きます。

わたしの
おばあちゃん

困難な中に可能性が

三重村長 振興施策の展開に意欲

村議会第 10 回定例会は六月十三日開会し、六月十八日閉会しましたが、開会に当たっ

村長 三重 貢



村民憲章の精神をむらづくりに生かす

激動の時代に五年前、十年先、さらには二十一世紀の将来を見極めることは容易なことではないと思えます。そうした困難な将来予測に挑み村民の幸せを願うべく努力や、試行は行政の責任であるとも考えております。私たちは、市浦村誕生三十周年を記念して、村民の総意

により村民憲章を制定しました。

この村民憲章の精神は、本村の未来へ向けての不変のテーマであり、この憲章の精神を村づくりのため、積極的に生かしていく所存であります。二十一世紀へ向けて市浦村が歩む道には、現在いくつかが

理解と努力が必要。と、具体的な振興施策の展開についで、意欲を表明しました。

の選択肢があると思いますが、その中でも本村の主要な産業である第一次産業の生産倍増は、最も重要であると考えております。

しかし、その農林水産業が、いま、危機的な状態におかれており、これを再構築することは至難の業であるかも知れ



第2回定例議会で公約の大意を述べる三重村長

ませんが、そうした困難なものの中にこそ、可能性を求めたい努力が必要であると思

農協と提携し 市浦農業の確立

農業の場合は、生産の確立という経済的な問題とともに、マアセ地帯という特殊な風土の中で農業の確立という農業自身の問題について、もっと深く親しめよう、農民の意識の向上を図りながら農協と提携して、新しい視点に立った市浦農業の確立をめざして行きたいと考えております。

林業の活性化

林業については、公共施設の木造化を促進するなど、木材の需要拡大のために一層の努力を傾注していくほか、弘前大学や、県の試験研究機関の協力を得て、ヒバ油や、ヒノキチオールの抽出技術を導入し、林業を工業のレベルまで高め、積極的に林業の活性化を進めたいと思えます。

漁業資源回復に努力

漁業については、アワビをはじめ、サケ、マス、ヒラメ

など、造る漁業の振興に重点を置くとともに、十三湖漁業の資源回復についても、地元漁協と提携し、抜本的な施策を講じ、漁民の生活安定に資する所存であります。

観光を総合産業に位置づける

観光産業については、これを総合的な産業としての位置づけ、ひとり当該産業のみならず、農林水産業や地場産業など地域全体の経済振興に広く波及する有効な手段であるとの見地から、今後より強力にこれを進めて参る所存であります。

生涯教育体制の確立と教育環境の整備

未来の社会にたくましく生き残る人々を育てる生涯学習体制の確立と、教育環境の整備充実を図ることとし、そこから地域づくりの基本であるふるさと愛に根ざした連帯感が生まれ、新しい市浦の文化が創造されていくことを期待しているものであります。

高齢者の生きがい対策

本村での高齢化へのチャンポ

は、他市町村に先がけて急速であり、昭和六十年の国勢調査の結果によれば、本村における高齢者比率は十四・四割を占め、県平均の十四・四割をはるかに上回り、県内では上位クラスにあります。

若者定住と地域活性化

このような状況から、高齢者を単に弱者救済や敬老の視点からとらえるのではなく、高齢者の豊かな知識、経験、技能を活用し、多様な社会参加を促し、高齢者の活力の向上と生きがいの増進を図ると共に、地域福祉、在宅福祉のより一層の充実強化を進めていく所存であります。

若者定住と地域活性化

今後には新たに、生活文化産業や知的サービス産業の分野で著しい飛躍が期待されているところから、地域活性化のため、最大限の努力を傾注するほか、二百名雇用の場を新たに創出し、若者の定住促進を図っていく考えであります。

以上、私の公約の大意について申し上げますが、これらの目的を達成するためには、全村民的なコンセンサスと議員各位のご理解、ご支援をお願い申し上げます。

昭和六十二年度市浦村一般会計補正予算は、五億八千五百一十一万五千円を追加し、予算現計額は二億七千九百九十九万四千円となりました。

今回の補正予算は、役場庁舎並びに木造モデル施設の建設事業費等を中心に編成したものです。庁舎関連事業費としては、総務費のうち庁舎建築費に二億九千九百九十九万九千九百九十九円、モデル木造施設建設事業費に一億五千三百万円、合わせて四億四千九百九十九万九千九百九十九円を計上しました。

6月 役 場 庁 舎 を 中 心 に 議 会 木 造 モ デ ル 施 設

5億8百515千円を追加

林野庁の指定を受け

木造モデル施設を建設

現在の役場庁舎は、合併協定書に基づき、将来は新庁舎の中心に建設するのを前提に、昭和三十一年度事業費二百五十万円で、仮庁舎として建設されたものです。

その後、行政事務の増大と増改築を重ねてきましたが、職員増加により事務室が狭くなり、これ以上の増改築は限界に達している現状です。

一方、庁舎に隣接する相内小学校も老朽校舎の認定を受

け、建設が急がれているところから、この建設計画との関連等も考え、事務能力の向上と住民サービスの強化を図るためにも、三村合併以来の懸案であった庁舎建設を実施するため、その所要額を計上しました。

庁舎の構造については、近年、木材需要の著しい減退により低迷している村内の林業の活性化を図るため、木造建築物とすることにしました。耐火構造と違つて多額の財政



昭和32年度に仮庁舎として建設された現在の役場庁舎

負担を必要とされることから、林野庁が昭和六十年年度から実施している「森林、林業木材産業活力回復五カ年計画」のモデル木造施設建設促進事業の指定を受けて実施することになりました。

十三地区を指定 脳卒中予防の 重点地域

老人福祉費については、在宅老人の福祉対策を充実するため、本村はじめ小泊村、車力村と、内湯養護園が共同募金会等からの補助金の交付を受けて、「あんぜん電話」を設置するもので、その所要額として五十万円計上しました。

衛生費については、九十三万七千円を計上しましたが、十三地区の脳卒中患者の発生率が千人当たり四十五・六割で、村全体の三十四・五割より飛び抜けて多くなっています。

この十年間で、アタリでじくなった数は二十八にも達しているところから、十三地区を、脳卒中予防特別重点地域に指定し、保健所や弘前大学に指導を得て、その対策を強化していくことにしました。

地域活性化センター等

事業費の繰り上げ実施

農林水産業費は、一億七千九百九十九万三千円の追加補正を計上したが、モデル木造施設建設事業費の一億五千三百万円

山村地域資源高度活用促進モデル事業で実施する「地域活性化センター」の翌年度実施予定の事業費のうち三千二

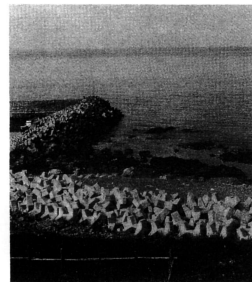
百万円分を本年度繰り上げて実施することにし、その所要額を計上しました。

水産業費のアワビ育成施設整備事業費の二千二百七十万円を追加補正も、翌年度の事業費を繰り上げ実施することになりました。

観光案内板 を設置

商工費には、五百万円を計上しましたが、県観光課の指導により、村内の国・県道沿いに観光案内板を新設し、明

年七月から行われる青函博覧会の観光客に便宜を与えようとするものであり、観光立村をめざす本村としても、宣伝をするためには絶好の機会であることから、これを実施することにしました。



脇元地区…アワビの中間育成施設の建設が予定される

藤田紫水さん

ふるさとに 歌碑を建立



藤田紫水さん

この碑は、藤田さんが昭和六十年十一月開催した市浦村誕生三十周年記念式典の際、村長兼第一号として特別表彰を受けたことから、その返礼の意味で建立し、村へ寄贈したものです。

市浦村磯松出身の歌人、藤田紫水さん（73歳）は本名、奥右衛門、青森市在住の歌碑が、唐川城跡展望台の隣に建立され、六月十四日前十一時から除幕式が行われまし

た。藤田さんは、昭和十二年に県警察官を拝命以来、警察一筋に精励し、昭和四十四年四月、八戸署長で退職するまでに数々の功績を上げました。その後、県消防学校長などを歴任しましたが、本県を代表する歌人としても広く知ら

れ、県歌人懇話会事務局長や青森市短歌連盟会長などを務めました。これまで、「砂丘」や「潮音」「高原」「薔の花」「妻に負ふ日々」など、数冊の歌集を出版されています。

除幕式には、三重村長ら村関係者や歌人仲間らが集まり、神事のあと藤田さんの孫の貴紀君と泰輝君の二人が、除幕のテープを引き、藤田さんから三重村長へ歌碑の贈呈と贈る言葉がありました。

続いて、三重村長が藤田さんに感謝状を贈り、「本村はいま、親光立村を目指している。本村を一望できる唐川城跡に建立された歌碑は、訪れる人々の心にやすらぎを与えるものだ」と、感謝の言葉を述べ

ました。碑は、岩手県釜石市の仙人御（み）影石と大理石の右座を組み合わせた立派なもので、高さは二、四メートル。碑面には、藤田さんの直筆で「満潮のさしをる前海あかつきの 霞の雲の映ゆる静かさ」と刻まれています。

除幕式後、コミュニティセンターに会場を移して祝賀会が開かれ、藤田さんは「ふるさとの波高い冬の日本海、波荒き海は、困難に遭遇した時の精神の糧になった。ふるさとを離れている人たちが、ふるさとに支えられて生きていく。ふるさは大切なものである」と、語っていました。

と、語っていました。夏になると、海や川に行く機会が増えますが、水難事故には十分気を付けたいもの。特に、夏休みの時期は、毎年、子供の水難事故が目立ちます。昨年、年間で、水の犠牲者になった中学生以下の子供は四百六十八人の三か月間、全体の六割近い二百六十七人が生命を落としています。

■子供の水難事故 ■ 事故の六割が夏に発生



家の近くの危険な場所を再点検

昨年の例を見てみると、子供の水難事故の四分の三以上が、安全措置を怠っている所で発生しています。

子供の水泳や水遊びには大人が必ず同伴しよう

子供の水難事故の六割以上が、子供たちだけで出かけた際に発生しています。子供の水泳や水遊びには、必ず保護者か信頼できる大人が同伴するようにしましょう。

雨降りの後は特に注意を

雨が降った後は、川や用水路の水かさが増すばかりでなく、水の流れも速くなりなりたへん危険です。子供が近づかないよう特に注意が必要です。



藤田紫水さんの歌碑の除幕式



除幕式に参列した関係者



三重村長から感謝状を受けた藤田さん(左)

あなたの
自覚だけが
たのみです

交通死亡事故ゼロ更新中

今年10月1日で1,500日達成

みんなですすめよう交通安全

地域ぐるみで事故防止

安協市浦支部で総会

金木地区交通安全協会市浦支部（白川孝治支部長）の通常総会は、六月九日午後七時から村コミュニティセンターに、会員約八十人が出席して開かれました。

総会では、白川支部長が村内における交通事故防止活動の経過を述べたあと、「地区に住む一人ひとりが手を下さえて活動に参加するならば、必ず交通事故は防げる。交通

死亡事故ゼロの記録を千五百日達成に向けて、共に頑張ろう」と、あいさつをし、交通安全功労者へ表彰状の伝達をしました。

続いて、来賓として出席した工藤誠一郎村助役、木村剛金木警察署長、土岐輝雄金木地区交通安全協会長らが、「車社会の中で、自分や家族にのしかかってくることを思えば、他人事とは言えない。死者、

傷者共に昨年を下回っていることは、地区挙げての活動が定着してきた証拠。さらに気を引き締め、頑張ってほしい」とあいさつをしました。

このあと、昭和六十一年度の事業報告並びに収支決算報告を承認し、支部としての総会を閉会しました。

市浦支部を改め 交通安全協会に 設立総会を開く

計画並びに収支予算案を審議し、新役員の見出しを含めて満場一致で議決、名称を変えて再スタートを切りました。

金木地区交通安全協会市浦支部は、昭和四十九年四月、相内、脇元、十三の三支部を統合して発足させたものです。そのため、今年度から「市浦村交通安全協会」に名称を変えることにしました。

会則では、「会員相互の親睦と福利を図り、交通による危害防止のため組織的に交通関係者の資質の向上を期し、交通道德の普及高揚に努め、交通秩序の確立と交通安全の実

現に寄与する」と、目的を定めています。

また、昭和六十二年の重点目標として「若年運転者の事故防止対策」「シートベルト（ヘルメット）着用推進対策」「二輪車の事故防止対策」「子供と老人及び自転車利用者への事故防止対策」等掲げ、積極的に運動を展開することにしました。

◆新しく選出された役員は次のとおりです。

会長 白川孝治、副会長 長田谷多喜郎、常任理事 奈良良満、小笠原俊治、下沢国一、藤田寛、竹谷博、亀田信治、監事 佐藤税、石岡一衛



市浦村交通安全協会と名称を改めた設立総会



総会では表彰状の伝達をしました



設立総会に参加した安全協会会員

引き続き、市浦村交通安全協会の設立総会が開催され、会則や昭和六十二年の事業

本番さながら 防災訓練 消防団の観閲式



分列行進には各分団の消防自動車ポンプも参加

「市浦村消防団（三和清平団長）の観閲式が六月十三日、相内地区で行われ、放水演習や分列行進をしたあと、相内小学校給食室からの火災発生を想定して、火災防衛及び人命救助訓練を行い、同校児童からも真剣な表情で避難訓練に参加していました。

観閲式と防災訓練は、消防団員の規律と服装、訓練を観閲し、あわせて消防団員相互の融和と協調を図り、強力な消防体制の確立により地域住民の身体、生命、財産を災害から保護するとともに、社会

福祉に寄与することを目的に実施しています。

この日は、午前七時のサイレンにより各消防団員が相内川へ集合し、玉落し競技をしたあと、三重資村長が観閲する中、約百人の団員が相内地区を整然と分列行進をしました。

分列行進には、消防自動車、消防ポンプ積載車など八台が加わったほか、アルムの制服に身を包んだ「ラッパ隊」の行進曲が行進に花を添えま

した。このあと、相内小学校給食室から火災発生を想定して

市浦消防署、消防団合同の防災訓練、消火訓練を行いました。

続いて、市浦中学校グラウンドで関係人員姿勢服装点検、機械器具点検など、三重資村長の観閲を受けました。

この日の訓練では、相内小学校と相内保育所が避難訓練を実施し、母の会々員らも消火器による消火訓練に参加するなど、本番さながらの緊張感がみなぎっていました。

◆優良消防団員表彰者は次のとおりです。

成田俊二郎（第一分団第一部）、菊池浄常（第二分団第

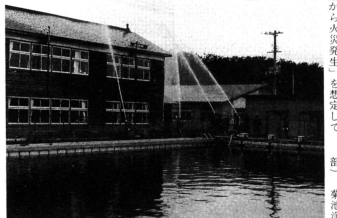
三部）、小倉広起（第三分団第二部）、丸山正一（第四分団第一部）

◆退団者への感謝状は次のとおりです。

丁子谷政美、奈良正太郎、奈良則幸、新岡敏男、奈良清一、成田勇蔵、萬谷肇、葛西久雄、小寺勝俊、成田茂廣、青山義教、福井俊美、木村由雄、古川猛、梶浦一男、久保田勇

◆玉落し競技

第一位 第三分団第一部（25秒）、第二位 第一分団第二部（34秒）、第三位 第一分団第三部（37秒）



相内小学校で消火訓練



避難訓練をして、消防活動を見守る相内小の児童ら

津波だ。逃げまどう者、怒濤にまき込まれる者、修羅のなか必死の救難も及ばず、遂に六名の人影は湖底に消え去った……。（津波の塔碑文）

悪夢の日。から四年目を迎えた五月二十六日、市浦村消防団員二十人と口義光さんの遺族らが「津波の塔」前に集まり、地震発生の正午には消防自動車のサイレンを鳴らし、黙とうをささげました。

このあと、村内をパレードし、村民に「天災を忘れず、防災意識の高揚と惨事の再発防止を訴えました。

“悪夢の日、忘れまじ”



特集

女子の非行防止 家庭での心の交流が 非行を防ぐ第一歩

微妙な心の揺れを静めるためには家庭の役割は重大です。



心身ともに揺れ動く思春期の少女

緊張をほぐす 家族のふれあい

家庭は、家族にとって心のよりどころです。家族が和やかに話し合ったり、くつろぐことで学校や会社などで受けた精神的緊張をいやし、明日への活力を蓄える——このような役割が家庭にはあります。思春期のお子さん、とくに女

の子のいる家庭では、その役割がおさら重要になってきます。思春期の少女は、男子に比べ心身共に不安定です。自分の体が、女へ変身していくことをわずらわしく思ったり、人目が気になるといった否定

的な印象で受け止めることが多く、女として自分を受け入れることに対して心が揺れ動いているのです。この微妙な心の揺れを静めるためにも、家庭の役割は重大なのです。

▽家族がみんなバラバラで一体感がない
▽両親が厳しい
▽両親がかまってくれない
▽父親が細かい点まで口を出す
▽兄弟と比較して差別する
▽愛に飢えている少女たち
▽盛り返場などで出会う、みせかけの優しさや愛に気を許してしまふ、危うい面をもっているといえるでしょう。

非行少女 家庭へのよい印象がない

非行で補導された少女の家

大人の都合で話を片付けていませんか

コミュニケーションの注意点

少女にとって居心地のよい家庭とは——くわたり前のごとですが、家庭が家庭として機能していることです。なんだ、そんなことかと思われる方も多いと思いますが、大人は気づかず自分の都合などで子供の話な片付けているのです。あなたがお子さんと接するとき、次のような点に注意を払っているか、

もう一度チェックしてみてください。
■子供と大人の感覚のズレに注意を
子供と大人では物事を判断するときの尺度が当然違います。ときには、子供が話している本題を通したり、子供の話題を考え方に興味をもち、子供の判断基準について知識を得るようにしてください。



2 子供の立場になって話し合いを
感情的に「だめ!」「いけません」と子供の意見を否定していませんか。まずは子供の立場になり、現代の背景を加味して話し合いをしてみたいかがでしょうか。
3 ささいなことでも相談に乗ってやる
「今忙しいからあつて、あとで……」つい言ってしまうが、言葉です。でも、子供が大人に話をしたいともちかけてくるということは、子供とのコミュニケーションがとれるもともと身近なよい機会です。面倒くさがらずに、相談に乗ってあげてください。

唐川城址

(3)

史と島根文化



▶80◀

旅に眠った真澄

前号で寛政八年六月二十三日、菅江真澄が唐川城址を訪れたことに触れました。



旅を続けてたくさんの著書

天明二(一七八二)年五月に家を出たのが二十九歳の時です。五十三年間

延文の板碑

を残しています。

宝曆四(一七五四)年、現在の愛知県豊田市に生まれ、文政十二(一八一九)年、秋田県角館市で七十六歳で亡くなりました。

姓は白井、幼名を英二といい、青年に達してから秀雄、菅水齋とも号しましたが、秋田にいる頃から菅江真澄と称したといわれます。天明二(一七八二)年五月に家を出たのが二十九歳の時です。五十三年間旅を続けてたくさんの著書

実に旅に寝て、旅に眠った文人といえます。

六月二十二日(新暦の七月二十六日)は、相内の一宿し、翌二十三日安倍安東氏の古館があるということ

を聞いて見に行こうと、案内者を頼んで登ったという

ことです。

先ず山王坊を通ります。

延文などのふるき石の卒塔婆が、庵の前に立っていた

というのですから、現在の蓮花庵にある板碑は確実に

山王坊遺跡から移されたもの

です。

その外、常陸沼という池

や近くに「湯の沢」という湯の湧いている所も見えた

といえます。「安東のふた

里」づくりには、温泉旅館が必要ですが、こちらも候補地にやっておいてよいの

じやないかな。

白太鼓が沼

案内者が腰にした鎌を挿

つて、高くのびた草を掻き

倒しながら登ります。左称

字知沼という沼又の名白太鼓が沼とも進ぶともい

湖水のような大きな沼が見えます。現在の太沼とい

う名は雄沼から転化したもの

です。昔、白体子という絶

世の美人がどんなわけか知り

りませんが、このサネウチ

沼に身を投げて亡くなりました

ので、それを伝え聞いた田

屋の弘鶴という男の人が、

今は世にない白体子に恋い

こがれて、自分もこの沼で身

を投げて死ねば、あの世で

きつと白体子と夫婦になれる

と信じて、あわれにも投身

自殺をした沼です、と案内の人が語ったとい

ます。

誰か文才の方が創作して、

観光の一助にしたらよいの

ではと私は私をつかっています。

春品内からみた絵

まだ話しますが、ここに掲げた絵画は真澄が春日内から眺望した絵です。白太鼓沼も見えます。比羅夫伝説の中島遺跡も見えます。秀雄草木の嶽も見えます。鳥井崎も見ることが出来ます。以下次号で紹介いたします。

津軽のことわざ

み の 部
身から出た錆 自ら原因をつくって、その結果苦しむこと。
水盲いば死なねエ 水飲んでおいしいと感ずる間はまだ死なないという意。
水ケンカ雨で直る どんなひどい水ケンカも雨さえ降ればおさまるという意。
バミ草の一種 水を漬けたものは味よく喜ばれる。根元が赤いところから、売春婦に転じて用いられるようになった。昔の売春婦は赤いキヤハンを着ていたという。
水に連れだ大蛇 機会を逸すること。
味噌、糞一つ口 などもかみ緒くたの意。
味噌大工 一人前にならぬ大工のこと。
味噌つける 失敗すること。
味噌がめの外側にもそを付ける 見守りすることから。
三日見ぬ間の桜 変りやすいことのとえ。
見るように馴れる 見るだけではおぼえない。馴れば自然に会得する。

情報をお寄せください

おしらせ

役場の電話は62-2111

たじろむ日記



葛西武善さん(相内)

二女沙織ちゃん(四歳)

ともだが、いっぱいいるし、はいくしょへくるのがたのしみです。みんなで、なかくよみています。

(保育所で)

快い汗をかき 親睦を深めよう 村民体育大会に参加を

第14回村民体育大会夏期大会は、7月19日(日曜日)午前9時から、脇元小学校グラウンドで行われます。

この大会は、「スポーツを通じて体力の増進と親睦を深めよう」と、毎年7月の第3日曜日に、村内地区別班対抗で開催しているものです。

また、村内各地区の村民に参加する機会を与えるために会場を持ち回りにしており、年々盛り上がりを見せています。

さらに、この大会は毎年3月に開催している村民冬期スポーツ大会との総合優勝制を取り入れていることから、各班、団長、選手らの夏期大会にかける意気込みもうかがわれますが、村民相互の親睦を深めることも目的の一つです。気爽に参加してください。

当日は、送迎バスが運行しますので、ご利用がいきます。

バス運行時刻表

*福祉バス

第1陣	三浦京一宅前発	8:00
	三和精肉店前発	8:05
第2陣	勇美寿し前発	8:30
	相内児童館前発	8:35

*教委バス

第1陣	湯浅信一宅前発	8:00
	十三公民館前発	8:05
第2陣	十三漁協前発	8:30
	磯松公民館前発	8:40

*患者輸送バス

鳴海紀子(相内小)

▽九級 豊島正樹(浦田塾)

▽十級 相坂静代(浦田塾)

▽八級 小川仁(浦田塾)

成田恵(三和春香(辻分珠算塾))

▽七級 秋月達彦(浦田塾)

珠算塾)

▽六級 中井春香、渋谷祐一郎(浦田塾) 三和忍(辻分珠算塾)

▽五級 齊藤千恵美(辻分珠算塾)

喜(辻分珠算塾)

▽四級 相川雅哉、白川知緒子(浦田塾) 若山広嗣(十三小) 成田大陽子、三和千春、岩間鈴佳(辻分珠算塾)

第1陣

太田 古川芳照商店前発	8:00
太田 木村万作宅前発	8:05

第2陣

桂川 秋田谷久助宅前発	8:30
-------------	------

送りのバスは、大会終了次第脇元小学校グラウンド前から出発!

こくみんなんきん こんな時 手続きを忘れずに

手続きを忘れると、年金が受けられなくなります。つぎのようなときは手続きを忘れずに。

●20歳の誕生日が来たら国民年金
20歳になって厚生年金などに加入していない人は、国民年金に加入する手続きをしてください。

大学生(昼間)は、卒業時に就職しなければ国民年金に加入の手続きをしてください。

●退職したときは国民年金

勤め先で年金制度に加入していた人が、60歳前に退職した場合、個人で国民年金に加入することになりますから、手続きを忘れずにください。また、サラリーマンの奥さんも、ご主人が職場をお辞めになった場合、60歳まではご自分で国民年金に加入しなければなりませんので、手続きが必要です。

●就職したときは厚生年金への手続きを

国民年金に加入している人が就職したときは、会社の係に年金手帳を提出して、厚生年金に加入する手続きをしてもらってください。あなた自身は、市区町村の窓口で

必要な手続きをしてください。

●引越したときも手続きが必要
引越をしたときは、住民票の手続きもいっしょに国民年金の手続きもしてください。保険料を銀行で自動払っている人は、銀行の手続きも忘れないように。

「サマージャン宝くじ」 (別称 市町村振興宝くじ) の発売

7月中旬からサマージャン宝くじの予約申込が開始されます。

この宝くじの収益金は、市町村の災害対策と明るく住みよい街づくり等に使われます。申込方法等くわしいことは7月15日(内)の新聞(朝刊)紙上に発表されます。

税の何でも相談

税に関する悩みや疑問がありましたらぜひ「税の何でも相談」をご利用ください。

たとえば、土地・建物の譲渡、相続、贈与に関すること、その他記載や経営、税のことならなんでも結構です。私共で委嘱している税理士が担当し、相談は無料です。お気軽にご相談ください。

●とき

7月15日 10:30～15:00

●ところ 市浦村商工会

※相談者は予め7月13日までに、商工会へお申し込みください。



珠算検定試験
合格おめでとう

六月十三日午後一時から各小學校において、第76回全国商工会社珠算検定試験が行われました。受験者数が四十六名、合格者は次のとおりです。

▽二級 田子峻宏(辻分珠算塾)

▽三級 三和順子、大性幸喜(辻分珠算塾)

▽四級 相川雅哉、白川知緒子(浦田塾) 若山広嗣(十三小) 成田大陽子、三和千春、岩間鈴佳(辻分珠算塾)

▽五級 齊藤千恵美(辻分珠算塾)

▽六級 中井春香、渋谷祐一郎(浦田塾) 三和忍(辻分珠算塾)

▽七級 秋月達彦(浦田塾)

成田恵(三和春香(辻分珠算塾))

▽八級 小川仁(浦田塾)

鳴海紀子(相内小)

▽九級 豊島正樹(浦田塾)

▽十級 相坂静代(浦田塾)



十三地区を重点に

脳卒中調査事業を実施

が二十名を超える結果が出ています。

市浦村は、脳血管疾患の中で高血圧が多く、成人病の中でも疾病予防に重点をおいた活動を続けています。

脳卒中の発生率、死亡率をみた場合、地区別に大きな格差があり、十三地区が脳卒中発生率、死亡率ともに高く、この十年間では脳卒中死亡数

した。

が二十名を超える結果が出ています。また、永年、井戸水を飲料水としているため、簡易水道の普及率も村内では最も低く、しかも、他地域の井戸水に比較して塩分が高いといわれてきました。

このため、十三地区を「脳卒中予防重点地域」に指定し、井戸水及び食生活の調査を行い、十三地区住民の健康状態をはばかることにしま

した。脳卒中、高血圧との要因を考えたならば、これからの生活用水の改善、高血圧、脳卒中予防対策に必要な基礎的資料を得ることにしています。

このため、地区住民への説明会を開き、協力していただくように呼びかけています。

調査は、十三地区全世帯を対象に、井戸水、食生活調査をしますが、栄養調査につい

戸籍の窓

お誕生

- 伊藤 達之(相内)
- 新崎 みどり(宮城)
- 山岡 壽行(十三)
- 櫻田 文子(木造)
- 川上 健氏(兵庫)
- 小寺 忠実(相内)
- 木津谷 宏(相内)
- 加福 若子(五所川原)
- 田中 幸成(相内)
- 白戸 里加(青森)
- 木立 元明(相内)
- 糸谷 直子(相内)
- 福田 正巳(栃木)
- 葛西 孝一(脳元)
- 奥山 賢一(東京)
- 宮本 由貴子(相内)

ては、弘前大学で抽出した九十世帯から一日分を買い上げて大学へ配送、分析は九州大学へ依頼することになっています。

また、二十歳以上全員を対象に味覚調査・身体状況調査を実施するほか、食生活態

ご結婚

佐藤 公治(相内)
工藤 たか子(五所川原)

- 奈良 里ヒ(十三) 74歳
- 成田 豊太郎(相内) 82歳
- 工藤 覚一(脳元) 76歳

獣医ですよろしく 予防に優る治療はない



中城道男 獣医師
階上町出身・31歳
趣味・レコード鑑賞(クラシック)
詩吟(2段)

誰れもが一樣に、市浦は自然に恵まれた地域ですと紹介してくれましたが、まったく

そのとおりです。職業柄、必然的に自然の中でのみ住むことになりましたが、

市浦村の自然を、満喫しています。当地は「安東の里」、展望台から湖面を眺めるたびに豪華豪華のロマンスが波及してきます。

畜産振興にも力を注いでいる当村ですが、今日ほど畜産の重要性が説かれている時代はないと思います。動物蛋白質の供給もさることながら、堆肥の価値が見直されているからです。

一人には赤ちゃん

秋田谷龍吾さん(相内)
長女 絵梨花ちゃん
(9ヵ月)
頭髪の薄いとこ、おじいちゃんそっくりでしょ。
おさげ髪にするのが私の夢なの!



近々、技術革新の名のもとに畜肥と農業漬けの即席農業は瘦土を促進し、国土の衰弱